

宮城県 商工連合会報

第 3 1 3 号

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号
 宮城県商工振興センター内
 宮城県商工会連合会
 TEL. 022(225)8751
 FAX. 022(265)8009
 URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/
 発行者 佐藤 浩
 印刷所 株式会社高橋プリント



南三陸さんさん商店街

綴じ込んで保管しましょう

南三陸町に2つの新商業施設がオープン!

東日本大震災の津波で市街地の大半が壊滅した南三陸町において、志津川地区では3月3日に「南三陸さんさん商店街」が、かつての町の中心部に移転してオープン。また、歌津地区では4月23日に「伊里前福幸商店街」が「南三陸ハマレ歌津」と名前を変えて装いも新たにオープンしました。

両施設とも、町・商工会・出店者が出資する(株)南三陸まちづくり未来が主体となって運営し、飲食店、生活関連の商店のほか、フードコートやイベントが開催できる多目的スペースも備えております。

復興のシンボルとして生まれ変わった新たな施設は、観光拠点としての役割も担っており、南三陸の美味しい海の幸を堪能いただくとともに、楽しい体験イベントも企画致しておりますので皆さまどうぞお越しください。

5月14日(日)には、「南三陸ハマレ歌津」周辺にて南三陸の復興を象徴するイベント「田東山つつじまつり福幸市」も開催されます。

【南三陸さんさん商店街】

住所: 本吉郡南三陸町志津川字五日町51

【南三陸ハマレ歌津】

住所: 本吉郡南三陸町歌津字伊里前96-1

※電話でのお問い合わせはいずれも「0226-28-9880(商店街インフォメーション)」まで。

C O N T E N T S

- 平成28年度臨時総会 (2)
- 県議会議員と商工会長との懇談会 (2)
- 宮城県よろず支援拠点 (3)
- 省エネ診断のお知らせ (3)
- 地域商店街繁盛店づくり推進事業 (4)
- 商工会「経営発達支援計画」認定状況 (4)
- プロフェッショナル人材事業 (4)
- 小規模事業者持続化補助金活用レポート⑩ (5)
- 小規模事業者持続化補助金募集受付中 (5)
- ものづくり補助金認定企業紹介 (6)
- 「せんだい西部劇場」を製作(みやぎ仙台商工会) --- (6)
- 人事異動のお知らせ (7)
- 青年部コーナー (8)
- 女性部コーナー (8)

役員 の 定年制 導入 を 決議

—平成二十八年度臨時総会—

平成二十八年度本会臨時総会が三月二十八日、宮城県議会議中島源陽議長をはじめご来賓多数ご臨席のもと、仙台サンプラザで開催された。

佐藤会長は「震災から六年が経過し、南三陸町「さんさん商店街」の本設オープンなど復興の歩みは着実に進んでいる。引き続き、被災中小・小規模事業者の早期復興を支援するとともに、魅力あるまちづくりなどを支援する。また、「宮城県小規模事業者伴走型支援体制強化事業」を活用し、小規模事業者の経営計画の策定を支援するとともに、海外市場に販路を見出すとするとする中小・小規模事業者を対象にセミナーを開催するなど、海外展開に向けた具体的な取り組みを支援する。」



挨拶する佐藤会長

と挨拶した。続いて、議長に東松島市商工会の橋本孝一会長を選出し議事に入った。

執行部からは、第一号議案として「役員選任に関する定年制導入に係る決議(案)」承認の件が上程され、今後の商工会運営及び事業推進を図るためには、次代を担う若い世代の意見を反映させる必要があることから、役員 の 定年制導入を原案通り全会一致で決議した。

続いて、総額約四億五千八百萬円の収支補正予算について説明するとともに、新年度事業計画については、「東日本大震災被災商工会等に対する継続的な支援」を重点項目の第一番目に掲げ、活用可能な各種施策を駆使し支援するとともに、改正小規模支援法に基づく「経営発達支援計画」の県内全商工会の平成二十九年度内認定や商工会が市町村に対して行う「中小企業・小規模企業振興に関する条例」制定に向けた要望活動の支援、更に、共通事務・事業の集約化・合理化によるマンパワリーの確保等、商工会の支援機能の強化に向けた「(仮称)商工会事務センターみやぎ構想」を策定するなど、五つの重点事業について説明した。

本総会では八議案が上程され、慎重審議の結果、提案された議案は全て原案どおり可決承認された。



各商工会長が出席し29年度事業について審議

役員 の 定年制
一、役員は、改選年度の四月一日現在において、年齢満七十五歳未満の者を選任する。

伴走型支援体制について意見交換

—県議会議員と商工会長との懇談会—

去る三月二日、ホテル白萩において、宮城県議会議員連盟の先生方と商工会長との懇談会が、宮城県議会議中島源陽議長、宮城県経済商工観光部長、高橋裕喜次長を来賓に招き、総勢五十二名(県議会議員二十五名、商工会長二十七名)出席のもと開催された。

佐藤会長の開会挨拶に続き、中島県議会議長、高橋次長からそれぞれ挨拶と宮城県が平成二十九年度に実施する中小企業施策等についてご説明を頂いた後、本会から宮城県小規模事業者伴走型支援体制強化事業、小規模事業者持続化補助金活用事例及びよろず支援拠点事業について説明し懇談に入った。

- 但し、諸事情等により全役員が七十五歳未満に統一できない場合は、当分の間、例外を認めるものとする。
- 二、この申し合わせ事項は、平成三十三年度改選時期から実施する。
- 平成二十九年度事業計画 重点事業**
- 一、東日本大震災被災商工会等に対する継続的な支援
 - 二、中小・小規模事業者の経営計画策定支援と経営力強化の推進
 - 三、商工会支援機能の強化と会員サービスの充実
 - 四、人財育成の推進
 - 五、地域小規模事業者の販路開拓の支援と地方創生の推進



県議会議員と小規模事業者支援について意見交換を行った

進められ、活発な意見交換が行われるなど有意義な懇談会となった。

平成二十九年 春の叙勲

この度、商工会関係で次の方が旭日単光章を受章されることとなりました。晴れの栄誉に輝かれたことをお祝い申し上げます。

【旭日単光章】

秋葉 薫 氏
(丸森町商工会会長)

悩みのない事業者なんていない。だから、よろず支援拠点がある。
～「宮城県よろず支援拠点」の活用を～

中小企業の方々にとって、経営上の悩みはつきもの。その悩みは、売上げを伸ばしたいというものから、資金繰りが厳しい、後継者がいないという悩みまで、多岐にわたります。

「よろず支援拠点」は、中小企業・小規模事業者の皆様が抱える経営上のあらゆる悩みにお応えするために、国が全国に設置した経営のワンストップ相談所です。

宮城県よろず支援拠点には、それぞれの分野に精通した14名の専門家が在籍。経営上の悩みに親身に耳を傾け、悩みの本質的な課題を明確化するとともに、適切な解決策をご提案します。

さらに、成果が出るまで寄り添うようにフォローアップします。
 課題の大小を問わず、何度でも無料で相談できる相談所です。

サテライトオフィス上杉
 住 所 仙台市青葉区上杉1丁目16-8
 (プロスペール本田 3階)
 T E L 022-393-0844
 F A X 022-393-8045



中小企業庁委託事業
宮城県よろず支援拠点

お電話でのお問い合わせ **022-225-8751** メールでのお問い合わせ **yorozu@office.miyagi-fsci.or.jp**

宮城県商工会連合会内 仙台市青葉区上杉1-14-2 (宮城県商工振興センター 2F)

宮城県 よろず支援拠点 H29年度スタッフ 役職 氏名 専門分野	 チーフコーディネーター 菅野 史朗 (拠点統括) 経営改善、事業再生	 コーディネーター 後藤 毅 事業戦略、情報化	 コーディネーター 工藤 弘之 事業連携、生産革新	 コーディネーター 細野 哲平 Web・SNS活用、中国販路開拓	
	 コーディネーター 小野寺 哲 経営計画策定、事業再生	 コーディネーター 笠原 太良 (弁護士) 経営法務	 コーディネーター 今野 一郎 (特定社労士) 人事労務、社会保険	 コーディネーター 野口 修 財務会計、生産・販売管理	 コーディネーター 佐藤 創 IT導入・活用、労働生産性向上
	 コーディネーター 島田 慶資 旅館・ホテル集客、売上拡大	 コーディネーター 横尾 徳仁 経営計画策定、労務管理	 コーディネーター 渡邊 明代 創業、海外展開	 コーディネーター 田中 徳子 食の商品開発、パッケージ	 コーディネーター 菅野 洋 売上拡大、事業承継

無料省エネ診断を受けてみませんか？

- 診断を希望される工場・ビル等の電力の使用状況とともに、お申し込みをいただきます。
- 日程等を調整後、節電の専門家を派遣いたします。
- 現地では、実際の設備や電力管理状況等を確認させていただき、診断結果をレポートとしてご報告いたします。

無料省エネ診断のお問合せ先
 一般財団法人 **省エネルギーセンター東北支部**
 〒980-0811
 仙台市青葉区一番町3丁目7-1
 TEL : 022-221-1751 FAX : 022-221-1752
又はお近くの商工会へ



繁盛店の経営極意が満載!!

地域繁盛店の創意工夫や 店づくり等をガイドブックに集約!

地域商店街繁盛店調査研究事業

県内各地で少子高齢化が社会現象化し商圏人口が激減する中、大型店・コンビニ・中央資本をバックとするチェーン店等との競争も激化し、地域商店街等は厳しい経営環境にあります。

しかしながら、地域小売店の中には、厳しい経営環境に晒されながらも、地域住民が愛し、支持し続けているお店(繁盛店)が数多く存在しております。

本会では、そうした消費者から支持されている地域繁盛店の創意工夫や店づくり等を調査研究するため「地域商店

街繁盛店調査研究事業」を実施いたしました。

調査は、県下商工会から推薦された二十八の地域繁盛店を対象に、中小企業診断士等の専門家が実際に訪問し、経営者から経営の極意やノウハウ等をヒアリングさせていただき、その調査結果を事例集「商売繁盛ガイドブック」としてまとめました。

ご多忙の中、ご協力を賜りました事業所の皆様には心より御礼申し上げます。

ガイドブックには、繁盛店が繁盛店として存在し得る理由として「店づくりの工夫」や「お客様に対する心構え(接客の工夫)」、「取り扱う商品やサービスに対する一手間(販売・提供手法の工夫)」等、経営者の様々な創意工夫(経営の極意)が集約されており、宮城県商工会連合会HP (<http://www.miyagi-fsc.or.jp>) から閲覧可能となっておりますので、是非、皆さまの商売繁盛のヒントとして活用ください。

課題解決に必要なプロフェッショナル人材のマッチングをサポート! プロフェッショナル人材事業の活用を

プロフェッショナル人材事業とは、「地方創生」の実現に向け、地域の中堅・中小企業が潜在的な「力」を発揮し個々の企業の成長を通じて、地域経済を盛り上げていく事を目的とした内閣府の事業であり、地域の中堅・中小企業が新たな取組みに積極的に挑む「攻めの経営」への転換と、新たな戦略の実現に不可欠となるプロフェッショナル人材の採用を支援するために各都道府県にプロフェッショナル人材戦略拠点が整備しております。

経営幹部候補の採用、専門性を持った人材活用等、経営課題・事業課題の解決に必要な人材について相談がありましたらご活用ください。

宮城県プロフェッショナル人材戦略拠点
連絡先：022-341-6033
H P：http://miyagi-projinzai.jp/index.html

商工会「経営発達支援計画」認定状況 新たに6商工会の計画が認定!

平成26年度に制定された改正小規模支援法に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、経営計画の策定やその着実な実施、販路開拓の取組等に対し、事業者に寄り添って支援するための商工会の経営発達支援計画を国が認定・公表することになっております。

今回、3月17日公表の第4回認定では、新たに下記6商工会が認定され、これまで認定されている商工会と合わせ県内20商工会が認定されました。これ以外の商工会においても、本年度中の認定を目指しているところです。

今回認定された商工会 (6商工会)
大河原町、加美、登米みなみ、石巻かほく、河南桃生、石巻市牡鹿稲井
これまでに認定されている商工会 (14商工会)
名取市、丸森町、みやぎ仙台、多賀城・七ヶ浜、くろかわ、玉造、遠田、若柳金成、一迫花山、みやぎ北上、東松島市、女川町、南三陸、本吉唐桑

※認定を受けた商工会の経営発達支援計画は中企庁のHPでご覧ください。
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/shokibo/ninteikeikaku.html>

病気やケガで全く働けなくなった期間、月々の所得を補償します。

全国商工会経営者休業補償制度

(契約者) **全国商工会連合会**

●本制度のメリット

47.5% の割引適用

団体割引30%
過去の損害率による割引25%適用

お申込・お問い合わせは、お近くの商工会へ

●ご加入対象

基本契約 (所得補償保険)

全国の商工会会員の経営者および従業員の方で新規加入:15歳~64歳
継続加入:16歳~69歳

奥さま安心プラン (家事従事者特約付所得補償保険)

全国の商工会会員の経営者、従業員の配偶者で、
加入時年齢が16歳~64歳までの家事従事者の方

小規模事業者持続化補助金活用レポート ⑩



食材からこだわった和食屋のデザート

和食屋のデザート開発による

新規顧客の獲得

創作割烹 水月 (玉造商工会)

【取り組みきっかけ】

当店は、明治三十八年に現大崎市岩出山で創業。平成二十一年に店舗を現在の場所に移転し、屋号を「割烹水月」から「創作割烹水月」に変えて消費者への印象を強化するとともに、バリアフリー化し、履物を履いたまま入店できる割烹として営業を行っております。

創業当初より、葬儀会社や葬家からの依頼による葬儀・法事での利用が売上を支えておりましたが、近年、高齢化の進行や家族葬の増加等により、葬儀・法事等の利用が減少傾向にあります。

向にあり、売上にも影響が出ておりました。

その中で食後のデザートとして提供している和食の技術を活かした「シフォンケーキ」「牛乳の練りもの」は好評をいただいております。御引物としての注文や問い合わせも多いため、今後の売上拡大に繋がるものと判断し、「和食屋さんのデザート」の商品化に取り組みすることに致しました。

【具体的な取り組み内容】

①デザート製造専用施設の建設

現施設の調理場でのデザート製造の量は困難であったため、デザート製造のための専用施設を建設し、来店者に好評であったデザートを、地域内外の若い女性に購入いただくための環境整備を行いました。

②商品宣伝用チラシ作成

これまで当店を利用した方しか商品を知り得なかったため、販売促進宣伝用チラシを作成し、新聞折込にて市内に周知を図りました。

【本事業がもたらす効果】

開発したデザートは、「あら・伊達な道の駅」に納品することが出来、地元だけでなく観光客にも販売する機会を得るとともに、御引物として

【企業概要】

事業者名：創作割烹 水月

代表者：安倍 賢悦

所在地：〒989-6434

大崎市岩出山字上川原町 18-2

TEL：0229-72-0127

FAX：0229-87-3134

定休日：毎週月曜日

経営指導員の声

今回の支援は、デザートの新商品開発と販売展開により、新規顧客を獲得した取組でした。

今後も、事業の効果を高めるために市場の動向や顧客ニーズなどを把握し、継続的に支援していきます。

玉造商工会
結城 彦展

【今後の展望】

今後は、継続したPR活動を行い、新メニューの開発や地元食材の活用等、お客様のニーズや環境の変化に柔軟な対応ができる店づくりを心掛け、一層喜んでいただける店づくりを続けていきたいと思っております。

平成28年度第1次補正(追加公募分)

小規模事業者持続化補助金

募集
受付中

小規模事業者が、商工会と一体となって経営計画に基づき実施する
販路開拓に取り組む費用の2/3を助成します。



1. 事業概要

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者の地道な販路開拓(創意工夫による売り方やデザイン改変等)などの取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助するものです。

2. 補助対象となり得る取組事例

- ①販促用チラシの作成、配布
- ②商談会、見本市への出展
- ③店舗改装
- ④商品パッケージ(包装)の改良
- ⑤ネット販売システムの構築
- ⑥新商品の開発など

3. 募集期間

受付締切:平成29年5月31日(水) [締切日当日消印有効]

※ご注意

本事業の申請に際しては、最寄りの商工会による「事業支援計画書」が必要となりますので、締切までに十分な余裕を持って、最寄りの商工会に早めにお越しください。

■補助率等

補助率 補助対象経費の2/3以内

補助上限額	50万円
-------	------

■小規模事業者の定義…従業員規模

卸売業・小売業 サービス業(宿泊業・娯楽業以外)	5人以下
製造業その他 サービス業のうち宿泊業・娯楽業	20人以下

お問合せ・お申込み

最寄りの商工会へ

【持続化補助金地方事務局】

宮城県商工会連合会 TEL:022-225-8751

宮城 持続化

検索

<http://www.miyagi-fsci.or.jp/>



冷凍生地での供給で商品の均一化やロス抑制が図られる

ものづくり商業・サービス新展開支援補助金採択 経営力向上計画認定企業 米粉パン冷凍生地の安定供給で FC事業の更なる発展 (有)川口グリーンセンター (一迫花山商工会)

当社は、昭和四十六年に農業機械利用組合として創業、平成十三年に有限会社（農業生産法人）に組織変更し現在に至っており、創業以来、農業関連事業を拡大し、米やスプレー菊の生産販売・直売所の経営等を行っています。

平成二十四年からは、国の新規需要米政策を受けて米粉パンの製造販売を開始するとともに、そのノウハウを活かした「米粉パン専門店の独立開業支援事業」【FC（フレンチドリーチェーン）事業】を開

始しました。

本事業では、製造に係る研修や店舗設計、資金相談等の支援に加え、当社製造の「米粉パン冷凍生地」の供給を行う仕組を構築したことで、未経験者でも短期間で米粉パンの専門店を開業でき、現在全国で十一店舗を展開しております。

きっかけは、FC事業を拡大していく中で、FC店への

米粉パン冷凍生地の安定供給が課題として浮上したことから、その解決について商工会に相談したところ、生産性の向上を図るには設備導入によるラインの一部自動化が必要との結論に至り、「ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」を申請することとしました。

本補助金申請に向けた事業計画においては、商工会・県連合会からの支援もいただきながら、単なる設備導入に留まらず、現状分析による課題の明確化、具体的な解決策等を検討し、事業の拡大を目指した内容で策定しました。本補助事業の実施について

仙台西部の魅力を詰め込んだハンドブック 「せんだい西部劇場」を製作

みやぎ仙台商工会

みやぎ仙台商工会では、宮城県と仙台市の補助金を活用し、仙台市の西部エリアの観光情報をまとめたハンドブック「せんだい西部劇場」を製作した。

平成二十七年度より地域資源調査事業として委員会を組織し、仙台市西部エリア（泉区西部地域・旧宮城町・旧秋保町）内にある名所や魅力あ

はこれからのとりますが、今後も商工会の支援を受けながら、企業の成長並びに地域貢献を目指して参ります。

【企業概要】

事業所名：有限会社川口グリーンセンター
所在地：栗原市一迫字川口町尻 8 番
連絡先：0228-54-2276
代表者：代表取締役 白鳥正文
URL：http://www.greencenter.co.jp/



製作した「せんだい西部劇場」

製作にあたっては、地元観光協会や旅館組合等の団体と連携し、地域の人しからない隠れた名所の掘り起こしや、点在する施設の歴史的背景などの関連性を調べて観光ルートの構築を行うとともに、観光客の年代・性別などの属性ごとに効果的な発信方法についても検討し、「飛び出せ大自然 春編」「ふたりの恋むすび編」「歴史探訪 平家落人編」「匠の手しごと編」の四種類をテーマに製作した。西部劇をモチーフとしたユニークなデザインを採用し、地域を知り尽くした地域住民

等に見どころや地域の歴史などを教えていただいたほか、工芸品の紹介や各スポットを回る簡易ルートの提案も行っている。

各編一万八千部ずつ製作した本ガイドブックは、エリア内や周辺地域の観光施設・宿泊施設などに設置しており、観光客の回遊性を高めることで地域商工業者の事業機会を生み出し、地域全体の活性化につながることを期待される。今後別テーマやインバウンド対応版の作製など、引き続きシリーズ化して当該エリアの魅力を発信していく予定である。

ガイドブックは商工会ホームページ上にも掲載しておりダウンロードができる。

●みやぎ仙台商工会ホームページ
http://www.n-sensor.jp/

人事異動のお知らせ

四月一日付で次の職員が異動になりました。

新勤務地においても会員の皆様のご支援をお願いいたします。

なお、()内は旧勤務地の商工会です。

【事務局長】

みやぎ仙台 沼田 正孝(利府松島)
利府松島 櫻井 昭市(連合会)
栗原南部 高橋 薫(昇進)

【経営指導員】

名取市 三好 啓介(くろかわ)
角田市 佐久間喜久治(柴田町)
村田町 伊藤 正勝(角田市)
柴田町 橋本 篤幸(登業中央)
川崎町 庄子 卓志(蔵王町)
みやぎ仙台 東田 省吾(大崎)
多賀七ヶ浜 今野 健一(川崎町)
多賀七ヶ浜 庄子 哲広(石巻牡蠣産)
利府松島 橋本 悠里(多賀七ヶ浜)
くろかわ 瀬戸 茂光(名取市)
くろかわ 佐藤 央志(多賀七ヶ浜)

加美 中島 亮(南三陸)

玉造 高橋 正和(加美)

大崎 鈴木 一江(みやぎ仙台)

遠田 遠藤いづみ(連合会)

栗原南部 木村 拓栄(くろかわ)

若柳金成 大木 松枝(栗原南部)

登業中央 菅原 由美(若柳金成)

みやぎ北上 伊深 宏彰(利府松島)

石巻牡蠣産 佐々木公一(みやぎ北上)

女川町 笠原 悠平(みやぎ北上)

南三陸 小野寺利幸(遠田)

本吉唐桑 山下 博之(若柳金成)

連合会 今野恵理子(遠田)

【経営指導員研修生】

連合会 黒澤 将太(新規採用)

【事務職員】

名取市 千葉 朋子(連合会)
岩沼市 高階裕佳子(亶理山元)
角田市 金森 優(大河原町)
丸森町 小形 真美(村田町)
蔵王町 高橋 祐太(丸森町)
大河原町 扇 ひろみ(角田市)
川崎町 佐藤 光夫(亶理山元)
亶理山元 清水 優汰(多賀七ヶ浜)
みやぎ仙台 加藤 早希(石巻かほく)

多賀七ヶ浜 中野あやか(大崎)

利府松島 白石 淳弥(角田市)

加美 伊藤 里恵(遠田)

遠田 伊藤 陽子(利府松島)

遠田 大友みゆき(加美)

遠田 佐藤 有(加美)

登業みなみ 斎藤 紀子(石巻かほく)

石巻かほく 首藤 裕紀(登業みなみ)

連合会 佐藤 学(名取市)

角田市 齊藤 真央(新規採用)

村田町 菊地 優仁(新規採用)

亶理山元 田邊 咲香(新規採用)

多賀七ヶ浜 佐藤 瑞穂(新規採用)

加美 三浦 和晃(新規採用)

大崎 和泉 真由(新規採用)

栗原南部 伊藤 綾(新規採用)

若柳金成 遠藤 俊希(新規採用)

登業中央 石川 健太(新規採用)

みやぎ北上 山下 貫太(新規採用)

石巻かほく 富樫拳史郎(新規採用)

南三陸 高木 真人(新規採用)

【シニア支援員】

柴田町 笠松 直子(再雇用)

大崎 尾形 奈美(再雇用)

協会けんぽ宮城支部 からののお知らせです
平成29年3月分(4月納付分)からの協会けんぽ宮城支部の保険料率は引き上げとなります
皆様のご理解をお願い申し上げます。
厳しい経済状況の中ではありますが、加入者の皆さまの医療保険・介護保険制度を支えるため、ご負担の増加につきまして、なにとぞ、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
現行 9.96% 健康保険料率 平成29年3月分~ 9.97%
現行 1.58% 介護保険料率 平成29年3月分~ 1.65%
※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率がかかります。
※健康保険料率(9.97%)のうち、6.24%分は加入者の皆様の医療費等に充てられる基本保険料率となり3.73%分は後期高齢者医療制度への支援金等に充てられる特定保険料率となります。
【お問い合わせ先】
全国健康保険協会(協会けんぽ) 宮城支部 企画総務グループ
〒980-8561 宮城県仙台市青葉区国分町3-6-1仙台パークビル8階
TEL: 022-714-6851
URL: https://www.kyoukaikenpo.or.jp/miyagi

平成26年工業統計調査(平成28年実績)にご回答をお願いします
経済産業省では、工業統計調査を平成29年6月1日現在で実施します。本調査は、製造業を営む事業所を対象に、1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。
本調査は、国の重要な統計調査であり、調査結果は国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として使われるほか、大学や民間の研究機関等においても広く利用されています。
調査をお願いする製造事業者には、本年5月中旬から6月にかけて、調査票を統計調査員が持って伺いか、または国から直接郵送でお届けいたしますので、お忙しい時期とは存じますが、調査にご理解いただきますようお願いいたします。
なお、皆様からご提出いただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は保護されますので、正確なご記入をお願いします。
工業統計調査
皆様のご回答をお願いします。
平成29年 調査期日 6月1日
経済産業省・宮城県・市町村
http://www.meti.go.jp

IMPULSE

青年部 コーナー

青年団体の連携で 更なる地域社会の活性化

—宮城県商工会議所青年部連合会代表者との交流研修会—

三月三日、仙台商工会議所会議室において、本会青年部連合会代表者九名と宮城県商工会議所青年部連合会の代表者十七名の参加による交流研修会が開催された。

この交流会は、共に地域活性化の担い手である宮城県下の若手経営者や後継者同士が交流を図ることで、地域社会の活性化に貢献することを目的として交互に幹事となって

毎年開催しており、今回は商工会議所青年部連合会が幹事となって会議が進められた。

各会長の挨拶と、参加者各自からの自己紹介の後、両団体の活動報告が行われ、本会小松会長より、「災害対策マニユアル」や二月に富山県青連と締結した「大規模自然災害対策等に関する協定書」の締結等、災害対策事業を主とした県青連事業の報告を行う

とともに、県下五ブロックの代表からブロックでの活動並びに各単会での活動を報告した。

また、会議所青年部からも同様に会議所青年部連合会の活動報告の後、気仙沼、古川、石巻、塩釜、仙台、白石の各青年部の活動報告があり、互いの青年部活動について情報交換を行うことで刺激と気づきを与え合うことができた。

その後の懇親会では、名刺交換を行いながら個別に青年部活動や家業について活発に情報を交わし合い、組織の垣根を越えた、他地域の事業者



組織の垣根を越えて情報交換を行った



女性部 コーナー

地域資源を活用して 「元氣」を伝える

—商工会女性部正副部長研修懇談会—

二月二十四日、仙台ガーデンパレスにおいて、県下商工会女性部の正副部長八十四名が一堂に会し、「商工会女性部正副部長研修懇談会」を開催した。

地域活性化コンサルタントで中小企業診断士である石川聖子氏を講師に迎え、「地域資源を生かしたブランド作り」をテーマに、地域ブランドが求められる背景やブランドづくりのポイント、プロモーション活動のポイント等

について講演をいただいた。

引き続き、石川講師にコーディネートになっていただき、「地域におけるこれからの女性部活動について」と題し、地域資源を活用して地域活性化に取り組んでいる二つの女性部より事例発表が行われた。

初めに柴田町商工会女性部の船山部長は、柚子の自生の北限とも言われる雨乞地区の地域資源を活用した「雨乞の極（あまごのきわみ）」とい

う三種類の調味料を開発し、現在販売を行っている事業について発表、続いて東松島市商工会女性部の吉木部長からは、地元に来て下さった方々に元気を分けてあげたいなどの思いから取り組んだ「黒にんにく」と「ガーデンハックルベリージャム」の開発の経緯と苦労話について発表された。

参加した部員からは、製造場所や資金の調達方法等具体的な質問が数多く寄せられ、コーディネーターからも今後の取組み等の助言をいただいた。

その後菊池会長が「女性部員だからこそ知っている地域



開発した商品に熱くPRする吉木部長

の魅力の発掘に今後も取り組み、全女性連のおもてなし事業等を活用して部員皆さままで地域を大いに盛り上げていきたい」と締めくくった。

—宮城の中小企業を応援します—

新発売!! 休業対応応援共済業界初!!

火災・台風などによる事故はもちろん、地震・津波・噴火などにより建物が損害を受け休業した場合に補償する共済で、事業活動を手厚くサポートします!!

火災共済 自動車共済 その他共済 損保代理店 **先ずはお見積りを!!**

お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会へ** あるいは直接 **宮城県火災共済協同組合へ**

TEL. (022) 263-1265 FAX (022) 267-2878

